

令和5年度行政評価 施策評価シート (令和4年度実績)

施策名 地域コミュニティ活動の支援

施策コード 5030101

1. 施策の担当	
主管課	市民協働部 自治振興課
関係課	

2. 総合計画における位置づけ			
総合計画	政策	第3章 市民と協働し、すべてのひとが輝けるまちづくり (自律・協働・多様性)	節 第1節 地域共助・地域コミュニティ
	施策	地域コミュニティ活動の支援	

基本方針
 地域コミュニティの強化や活性化を図るため、町会・自治会への市民の加入促進に努めるとともに、町会・自治会の活動を支援します。

現況と課題
 ・町会・自治会の連合組織である町会連合会は、定例会の会合を開くなど連携がとれており、行政への協力等の取り組みも活発ですが、より一層の市との協働が求められています。
 ・住みやすい地域づくりのために、地域コミュニティ活動の重要性が高まっている中、町会への加入率が下がっており、加入率の向上が課題です。
 ・町会役員の高齢化に伴い、なり手の確保について、地域コミュニティを支える人材育成の観点からも課題です。
 ・市民がコミュニティ活動に積極的に参加し、交流が促進できるよう、拠点となる町会館等の整備が今後も必要です。

施策目標
 対象 (誰を、何を、どこを)
 市民及び事業者

意図 (どのような状態にしたいのか)
 自主的なコミュニティ活動を活発にし、ふれあいと愛情が感じられるコミュニティをつくります。市民参画による安心・安全で快適なまちづくりを進めます。

3. 市民ニーズ							
	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
満足度 (偏差値)	48.0						
重要度 (偏差値)	37.1						

4. 施策にかかるコスト								
コストの内訳	単位	R3決算	R4決算					
	千円	23,586	15,739					
	事業費	48,416	61,822					
財源内訳	フルコスト	72,002	77,561					
	国庫支出金	0	0					
	府支出金	0	0					
	市債	0	0					
	その他	559	3,950					
	一般財源1 (=フルコスト-特定財源)	71,443	73,611					
一般財源2 (=直接事業費-特定財源)	47,857	57,872						

5. 施策の重要業績成果指標 (KPI)							
① KPI 1		町会等への加入率					
項目	R2実績	R3実績	R4実績	R5計画	R6計画	R7計画	R8計画
目標値	62.0	63.0	64.0	65.0	66.0	67.0	68.0
実績値	58.3	57.6	56.3				
達成度	94.03	91.43	87.97				
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
この数字から、市民のコミュニティ活動への参加状況 (町会・自治会への加入状況) が把握できることから、コミュニティ活動の活発さ、またコミュニティ活動の必要性の指標となる。		近年、町会加入率は下落の傾向にあるため、平成26年度より、目標値を見直し、毎年1%程度の増を目指す。		新規の住宅開発による世帯数の増加、単身世帯の増加、特に若年層世帯が大幅に増加する中で、住民個々のコミュニティ活動への関心の希薄化が主な要因と考えられる。			

② KPI 2		町会等新規加入に対する地域ポイント付与世帯数（累計）					
項目	R2実績	R3実績	R4実績	R5計画	R6計画	R7計画	R8計画
目標値	373.0	473.0	573.0	673.0	773.0	873.0	973.0
実績値	502.0	739.0	929.0				
達成度	134.58	156.24	162.13				

KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景	
地域ポイント付与世帯数を把握することで、町会・自治会への新規加入者の状況がわかる。		近年、町会加入率は下落の傾向にあるため、毎年100世帯の新規加入世帯を目指す。		各町会・自治会の活動で未加入世帯を訪問して加入勧奨を実施するとともに、広報掲載や転入者への周知を行い、加入促進に努めた。	

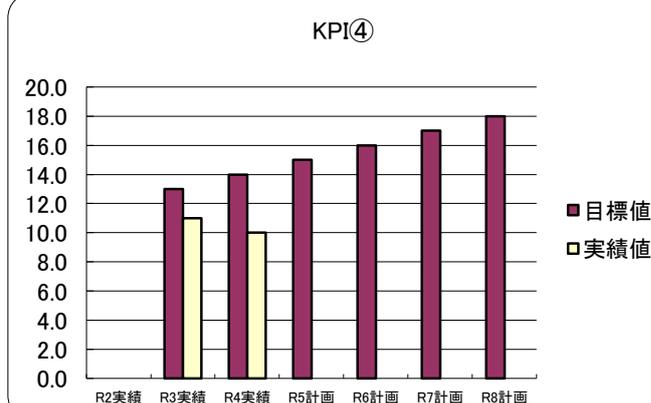
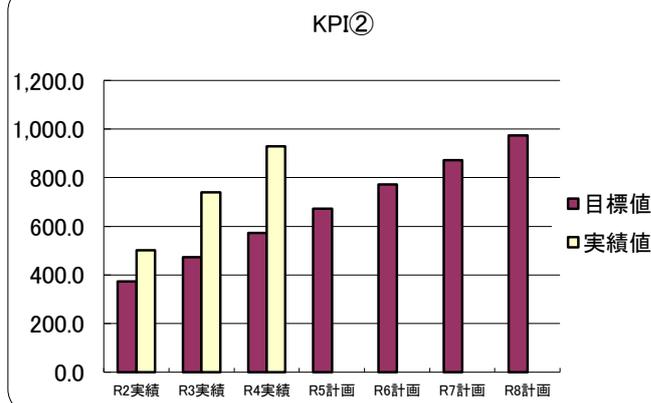
③ KPI 3		市民公益活動団体登録団体数					
項目	R2実績	R3実績	R4実績	R5計画	R6計画	R7計画	R8計画
目標値	32.0	33.0	34.0	35.0	36.0	37.0	38.0
実績値	29.0	31.0	35.0				
達成度	90.63	93.94	102.94				

KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景	
市民の誰もが積極的にボランティア活動やNPO活動に取り組むことができるよう、市内で活動する市民公益活動団体の情報を収集し市民に広く紹介している。登録団体数から市民活動を行う上での環境の指標とする。		毎年1団体程度増加すると見込む。		誰もが積極的にボランティア活動やNPO活動に取り組むことができるよう、市のホームページを通じて情報提供を行っており、登録数が増加傾向にある。	

④ KPI 4		公益活動助成金交付対象団体数					
項目	R2実績	R3実績	R4実績	R5計画	R6計画	R7計画	R8計画
目標値	0.0	13.0	14.0	15.0	16.0	17.0	18.0
実績値	0.0	11.0	10.0				
達成度		84.62	71.43				

KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景	
公益活動団体が主体的に行う活動により公益の増進を果たす役割が大きい。市内で活動する公益活動団体への、ふるさと応援寄付（公益活動応援基金）団体指定数から活発な公益活動の指標とする。		毎年1団体程度増加すると見込む。		公益活動団体の公益活動を助成するための、ふるさと応援寄付制度を広く情報提供を行う必要がある。	

図表



6. 施策の事後評価			
一次評価 (担当課による評価)	判定項目	評価点	評価理由、今後の方向性等
	施策の成果レベル (過去の推移、周辺市との比較なども含む)	(4点中) 4	各町会・自治会において、地域の防犯・防災・交通安全・環境美化など、安心・安全で住みやすい地域づくりのため活動を展開しているが、加入率には反映されていない。
	施策に対する市民ニーズ	(3点中) 2	町会加入に関しては、「入会金が払えない」、「加入している自治会が町会連合会に加盟していない」などといった声も聞く。そうした声も聴きつつ、施策を考えていくべきである。
	施策を取り巻く状況 (法令等の動向、国・府の政策の動向、社会潮流など)	(3点中) 2	新規の住宅開発による世帯数の増加、単身世帯の増加、特に若年層世帯が大幅に増加する中で、住民個々のコミュニティ活動への関心の希薄化が町会・自治会への参加(加入)の妨げとなり、加入率は、年々低下している。
	合計点	(10点中) 8点	
	総合評価	B	町会は地域コミュニティの担い手であり、その必要性を訴えても、全国的に加入者が減少している。
二次評価(政策推進課・行財政管理課による評価)		B	引き続き町会加入率の向上に努めること。
三次評価(理事者による評価)		B	引き続き町会加入率の向上に努めること。

7. 施策を構成する事務事業							
	事務事業		R4年度決算額			R5年度予算	一次評価
	予算コード	事務事業名	人件費	事業費	一般財源		
1	01005700	町会振興事業	13,666	32,399	30,628	0	B
2	01005900	町会振興補助事業	239	1,600	1,600	0	B
3	01083455	公益活動助成事業	1,675	1,882	1	0	B
4	1083500	上之郷コミュニティセンター管理運営事業	159	25,941	25,643	0	B
合計			15,739	61,822	57,872	0	